



平成24年7月27日

各位

上場会社名 東燃ゼネラル石油株式会社
 代表者 代表取締役社長 武藤 潤
 (コード番号 5012)
 問合せ先責任者 EMGマーケティング合同会社 広報渉外本部 メディア広報部 部長 甲斐 航介
 (TEL 03-6713-4400)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月15日に公表した平成24年12月期第2四半期累計期間(平成24年1月1日～平成24年6月30日)の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	1,400,000	36,000	35,000	28,000	49.61
今回修正予想(B)	1,345,700	△14,400	△14,200	△1,400	△2.63
増減額(B-A)	△54,300	△50,400	△49,200	△29,400	
増減率(%)	△3.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年12月期第2四半期)	1,305,493	217,824	218,747	129,992	230.32

修正の理由

平成24年12月期第2四半期累計期間の連結営業利益は、前回予想時より504億円減少し、144億円の損失となる見通しです。今回の下方修正の主な要因としては、4月以降の原油価格および製品価格の下落に伴う在庫評価損が挙げられます。加えて、4-6月期の石油製品価格の下落が原油や原材料コストの下落を上回ったことから、同期間の石油精製マージンが予想より低調に推移したことも主な要因です。

会計上6月末から当社の連結子会社となるEMGマーケティング合同会社の業績を織り込んだ平成24年12月期の通期業績予想に関しては、第2四半期決算発表(8月14日予定)にあわせて検討を進めてまいります。なお、配当予想については1株当たり中間期19円、年間38円の前回発表から変更はありません。

以上